

第五回リーグ戦概評

第二回（凸生）

午后二時バレストライタリヤ運動場に於て舉行ミ軍今日こそは

石に噛りついても勝たねばならぬ戦であり今日こそは、と意氣込みア軍は今日こそは思ふ存分

自由に戦ひア軍の眞價を見せ吳れんとばかり兩軍各々若き血潮に胸をとどろかせ。ファンは又

前日の激戦に今日の激戦の素晴からん事を豫想し午后二時頃よりスタンドは数千の内外人を以て埋めらる。二度ア軍先攻に開

第一回

ア軍月先づ三振して退き二番打着手島四球に出でしが笠原三

壘・仰球を送りて一壘に刺さる

二死後鎌田死球に送られしが山

田二壘・飛球して終る▲ミ軍原遊撃に仰球して死し續いて越智三振し神田三壘に仰球し相次いで凡死す

第二回

ア軍月先づ三振して退き二番打着手島四球に出でしが笠原三

壘・仰球を送りて一壘に刺さる

二死後鎌田死球に送られしが山

田二壘・飛球して終る▲ミ軍原遊撃に仰球して死し續いて越智三振し神田三壘に仰球し相次いで凡死す

第三回

ア軍金原右翼三壘打を飛ばし直ちに三壘をねむすむ神澤三振せしを捕手逃し危く一壘に生き堀遊

本壘をねみて生還、堀二壘をねみて刺されしがこの虚・堀又々

本壘をねみて生還、堀三壘をねみて刺されしがこの虚・堀又々

マ・四 ミ・零

ア・軍山田三振して退き金原四球に出て金澤の方翼安打に二壘

第七回

ア・零 ミ・一

に進む、この時金澤一壘に在りしが壘を離れて刺さる、壘の二

ア・ミー

ミ・ミー

零

月アボルをあげしも投手捕て

ア・軍手島凡退後笠原三壘ゴロに

ア・軍

手島

凡退後

鎌田三振▲

高野四球に出でしが竹下の三振

高野四球

凡打に死し越智三振

三振

凡打に死し

越智三振

越智三振

越智三振

越智三振

越智三振

ア・軍手島凡退後笠原三壘ゴロに

ア・軍

手島

凡退後

鎌田三振▲

高野四球

凡打に死し

越智三振

越智三振

越智三振

越智三振

越智三振

越智三振

ア・軍手島凡退後笠原三壘ゴロに

ア・軍

手島

凡退後

鎌田三振▲

高野四球

凡打に死し

越智三振

越智三振

越智三振

越智三振

越智三振

越智三振

ア・軍手島凡退後笠原三壘ゴロに

ア・軍

手島

凡退後

鎌田三振▲

高野四球

凡打に死し

越智三振

越智三振

越智三振

越智三振

越智三振

越智三振

ア・軍手島凡退後笠原三壘ゴロに

ア・軍

手島

凡退後

鎌田三振▲

高野四球

凡打に死し

越智三振

凡打に死し

越智三振

凡打に死し

越智三振

凡打に死し

越智

遭難顛末

ローマに向ふノビレ一行、急行車ラブランド・エキスプレス車中より…イタリヤ号の遭難状況およびその後日物語を政府に報告のためブライダルに歸還の途ノビレ一行の列車に同乗せるイタリヤ号探險隊中のチエツコ・スロヴァキアの科學部員ベフチック教授によつてその詳細な状況が始めて「全」物語られた。ベフチック教授は寝臺車の上部寢臺に片肱をついて起上り子(ニユーヨークタイムズ記書)が進めた巻煙草に火を點じつゝ、「まづ最初からお話」—さう」と語

トに出やうとして、行船を下降せしめ
るの高度まで下降
かに陸地が見える
時半から翌晩二時
を旋回した。しか
れども物としては何も見
仰ぐことが出来な
い。キヤビンで福音
音機がま
けノビレウスの合
唱の歌を奏してゐる
はファシストがす
に、これが終ると
イタリヤよの歌
維持のため之に對
抗するに對
他。
黨の經濟政策に論
ア出兵の非を難じ
ては民主黨の自
身言及し民主黨は米
國一般不景氣を招
き激なる革命を起
用することは断じ
共和黨の宣傳を事
と說いた。

は最初北極上へ
につたがイタリ
ヤンペんすら口
を決行せず、
れること甚しく
極上を旋回する
地を發見すること
た。二十五日の
私は最後の觀測
で歸途に就いた
が、ノビレ少將の
立上つてゐたそ
のイタリヤ号に
いたのだ。

中井工場 器種播報
山城金 醫科歯 売
市立ルアーヴェイエー

三戸 六八四 函郵 バーヴンタカ
着馬ル 説時サリモニア
政府大統領負傷より上り成した
軍は並に兵士も負傷され
ARMOUR OF BRASIL CORPORATION CASA DIAS
PRAÇA DA SÉ, 33-B

An advertisement for Bracile Corporation. It features a circular logo with stylized characters at the top, followed by a pair of round glasses with decorative frames. To the right of the glasses is Japanese text: '貴様のお氣に召す各種眼鏡取扱へあります' (We handle various types of eyeglasses for your pleasure). On the far right, the words '廉價販賣' (Affordable Sales) are written vertically.

アーモー精製醤油
アルモー等
調製の肥料
人農家諸君なります、當
係る肥料は
屠殺殘物
(Abattoir
千キロに付
(窒素含有量
骨髄)
乾血肥
(Sanguine
千キロに付
養豚銅
千キロに付
ナンバウロ
アナス

市ナン・ジョン
電話 四一
子イロスルアル
ルシオ三五
電話 四一
郵函 岩
田名網理髮
大
野
鶴
亀
酢
少多
拘に下
御すい
肥料
(Frigorifero)
三百八十
四・五〇ボル
二八・三八
料
Second
料
六百五十
一四ボルセン
料
四百六十
外
ヘタシオ工場渡

日本製にあがる
所造醸
R. Azevedo Junior, 16
S. Paulo

An advertisement for 'NEW YORK' located at 'PRAÇA DA SÉ 84'. The ad features a detailed illustration of a top hat and a bowler hat. Below the hats, there is Japanese text: '特製帽' (Specialty Hat) followed by '上等紳士帽' (High-quality Gentleman's Hat). The overall design is formal and professional.

F. Ambrosio & C°
 Rua José Bonifacio, 39 Caixa 152
 Tel. 2 -- 1298 São Paulo

レシテンテ・カ
秆より始まり十
坪地帶
千アルケーネス
より五料より十
百五十ミルレー
料より拾五秆迄
百ミルレース
より五料より十
百五十ミルレー
料より拾五秆迄
毎ト貳ヶ年間
入の節半額支拂
一殘金は無利子
アナスタシオ麗
十五分で賣地に
所
Postal, 34
Taçao Santo An
人 原田
皮革、な
履物、力
他旅行用
原價以下
シヤツ壹枚九針
の帽子壹個貳拾
スボン下、半
原價以下
ます。よろしい、是非
御覧ください

爲替低落して

最近における我國の對外爲替相場は低落を告げ遂に四十五弗となつたが之に付土方日銀總裁の語るところに依れば其主要原因は内地の金融緩漫の結果資金が海外に流出し其額一億數千万圓に上つたこと及び對支問題等懼みの爲め支那貿易に惡影響與へたものであるが既に對外爲替が斯の如く低落を告げて今日資本流出傾向も自然チックせらるるを以て最早これ以上低落を生ぐることはあるまいが若し豫想に反し四十五弗台割れを演ずる

十四、十六日は休日
(總領事館着電)大禮に關し
勅令を以て左の祝日及祭日
は休日と定めらる
十一月十日(即位式) 全十
四日(太嘗祭) 全十六日(即
位禮 太嘗祭後大饗宴期一日)
尙本年は太嘗祭を行ひ新嘗
祭を行はざるに付十一月二
十三日は休日に非らざる旨
内閣より告示せらる
が如きことあらば我國國際信用上
其儀に放棄することが出来ず何
等かの對策を講する必要があつ
と述べてゐるが右に付去六日嘗
饗事館着の外務省發電に依れば
我財界の實情は昨年の動搖以來著
しく改善を加へ殊に銀行に於
ては今年五月特別融通期間延
了迄に於て減資合併其他經營
の整頓方法を講じたもの頗
多く其基礎は著しく堅實とな
つた、又外國貿易は八月迄
輸入超過二億百餘萬圓で前
同期に比一千四千餘萬圓を減少
し國際貸借改善の跡も相當確
しく内地財界の狀勢乃至國際財

貸借の關係よりして相場慘落致して國内に適當なる投資口を見出す能はずと海外に移して本邦の外債其他の有價證券へ投資する向多く殊に紐育を助長せるのみならず本邦替銀行の海外における資金の調達を不図滑ならしめた原因となつた。加ふるに支那問題解決遅延り手傳ひ旁々賣り外貨買ひの所作廣く行はれた結果今日の爲替高落を見たものと認めらる、然れ共其主因が右の如き内外金融狀況による資金の移動にあるを以て根抵に於ては同等憂ふべき事情なく金融の平調に復するに伴ひ自然に回復すべきこと疑ひなしと信せられると同八月中の輸出一億八千九百万圓出起三千六百万圓・對支貿易七月中輸出三千七百万圓出超二千四百万圓八月中輸出四千四百萬圓出超二千九百万圓であると來講究中であつたが太体左の如き方針をとることに意見の一一致を見た

即ち特別融通により貸出し日銀の浦賃統制力回復問題に就ては大藏日銀兩當局に於て先般來講究中であつたが太体左の如き方針をとることに意見の一一致を見た

即ち特別融通により貸出し根本的に回復せしむるにはこの特融を速かに回収するに在るがその中十五銀行に對する九千万円、昭和銀行に對する一億円を始め特別の事情ある銀行に貸付けた三億余万円は速に回収出來ぬ事情に在るものならべく速かに償還せしむる

における金利の勝負は此傾向を助長せるのみならず本邦替銀行の海外における資金の調達を不図滑ならしめた原因となつた。加ふるに支那問題解決遅延り手傳ひ旁々賣り外貨買ひの所作廣く行はれた結果今日の爲替高落を見たものと認めらる、然れ共其主因が右の如き内外金融狀況による資金の移動にあるを以て根抵に於ては同等憂ふべき事情なく金融の平調に復するに伴ひ自然に回復すべきこと疑ひなしと信せられると同八月中の輸出一億八千九百万圓出起三千六百万圓・對支貿易七月中輸出三千七百万圓出超二千四百万圓八月中輸出四千四百萬圓出超二千九百万圓であると來講究中であつたが太体左の如き方針をとることに意見の一一致を見た

即ち特別融通により貸出し根本的に回復せしむるにはこの特融を速かに回収するに在るがその中十五銀行に對する九千万円、昭和銀行に對する一億円を始め特別の事情ある銀行に貸付けた三億余万円は速に回収出來ぬ事情に在るものならべく速かに償還せしむる

人造絹絲で鳥毛の模造

石川縣工業試驗所の機械今度織物を以て裝飾に用いた、これは人造絹絲の妙應用したもので實に巧妙に用ひられるのであるが、跡を見せ外觀上鳥の羽の模造するることはこれが初めも異らないと云はれてゐく婦人帽子の裝飾又は帽子の模造することとはこれが初めも異らないと云はれてゐれば面白いものが出来

大阪市は公債統制力が最も強いために、無利子で公債を借りては夫では五段歩以内の小農である。しかし、大阪市の乳児死亡率は三・五パーントで全國各郡市は勿論歐米大都市にも比類ない最高率を示し由々しき社會問題としてこれが對策に就いては識者のつどに論議しつゝあるところであるが大阪乳幼兒保護協會では大阪市における乳幼兒死因分析が成功し、成功した結果、織機織りを始めな技術を採用して、内装飾が少しある。多が何れに類の羽を初めておこして校舎は校庭内装飾を設置することになつた。

世界一の高率

大阪市に於ける乳幼兒の死亡率は九十三ヶ所の小兒保健所設置で、全體の徹底的低減を期するため、特志家の寄附を仰いで全市に亘り計画を立て先づ第一期計畫として差當り今明年度中に十二ヶ所を設置することになつた。

馮將軍の令息

日本に遊學

支那國民革命軍の大立物なるクリスチャーナ・ゼナラールの異名ある馮玉祥氏の長男馮江國(一〇〇)は最近わが陸軍士官學校に入學すべく來朝目下入學準備の爲め語學々習中。

▲これは便利

京城遞信局の大西技師は豫約電話の時間の並みなると自動的にランプが明滅する。機械の運転の時間の来たことを知らせる機械を發明

▲本居翁の碑

三重縣松坂町の公園に建つ筈だった本居宣長翁の記念碑近く工事着手

▲海底・石油

東北帝大理學部高橋教授は研究の結果青森灣から鹽釜灣へ至る海底の泥土中に石油成分が含まれる事を乗ったもの六人検査、科研究者は高野電車

高野山にも登った。

▲高野電車

車が敷かれ第一期線高野下から神谷までの運轉開始路線は平成十六年四月十九日現在島縣一町歩以上十四戸七割ま

| | | | | |
|---|---|---|--|---|
| CLINICA DENTARIA R. Bonita 9 --- Tel. 2 - 3029 醫科齒 歯科醫院 村上眞一郎 市場 九番(二階) (上地旅館隣) | O Japão em S. Paulo MASAO SUZUKI Rua S. Bento, 68A Caixa 344 Tel. 2 - 2788 S. PAULO | M. Harada Engenheiro <hr/> 高岡 専太郎 建築・設計・製圖・土地測量・道路 設計等の請負監督の御用命に應じます; 公認技師 原田政平 R. Sta. Thereza, No. 2 - sob. sala, 110-III Tel. 2 - 3364 São Paulo | Dr. Takaoka <hr/> 高岡 専太郎 師 時間 自午後六時 至午後六時 <hr/> ホーリネス教會 ボニタ十三 福音使物部赴夫 Caixa, 3919 São Paulo |  シンガーミシン シンガーミシン會社と取次販賣の契約を致 しました何卒御用命下さい。尙市内御在住 の方には月賦拂の便宜をお計ひします コンデ街 四三 常盤旅館隣 電話 二一六一七三 |
|---|---|---|--|---|

マリンボンドへ
大發電所建設

サンバウロ・ゴヤス線オリソニ
ヤ郡マリンボンドの流はイグア
ス瀑布と並稱せられる伯國有數

の大瀧で之を利用して發電所を
作るときは優に百万馬力の電力

を得られるだらうと云はれてゐ

程であるが其後専門家の實地

踏査の結果三十万馬力と測定さ

れた。最近内奥地方が急激に開

発されアラ・クフラ線一帯並に
バレットス・ベベドウロ、ジャボ

チカーバル等の都會に於ては電

力不足を告げマリンボンド利用

の聲やうやく喧しくなつた折柄

アルマンドオリベイラ、アルフ

レット・ブラーガ兩技師の發起

でバレットス、ジャボチカーバ

タクアリチングガ及びリオブ

レフトの各電氣會社共同してア

グアドーゼ(イセン)に一發電所

を建設することになつたこれが

即ちイセン中央電氣の始めであ

る。該會社はマッサ瀧の電氣會社よ

り材料の供給をうけ先づ二万馬

力を起す豫定で工事を始め最近

其一部(一万馬力)が完成し昨十

九日州統領ヨーリオブレステ氏

始め各省長官臨席の下に盛大な

落成式が舉行された。イセン中

央電氣會社の電力供給區域は約

十万平方キロ米突で聖州の約三

分一餘りを占め其人口は約六分

れてゐる

は先頭ブラジルに立寄つた時に儲かる——と云ふ話を二三時間

も自分の住む所はリスボンだと云

つて大變惚れ込んで歸つた由な

れば或は古谷耕地の實現を見な

いとも限らない

好印象を得て

慶大生見學團歸國

レヂストロを經巡りヨキア線

で十幾キロの夜道行軍を餘儀な

くされ十四日夕歸聖した慶大見

學團は翌十五日午前マタラゾ其

他二三會社の經營せる工場を參

觀、午後はマツケンデー大學の

招待にて學校一巡夜はエスター

ド紙始め二三新聞社を訪問しこ

れで豫定の見學を無事終了十六

日午前七時ノルテ驛發リオに向

け出發した、學生團の伯國に對

一般に好印象を得たものの如く

何れ歸國の上向等かの方法で發

表すると

▲山崎公使赴任 新任アルゼ

ンチエン公使山崎次郎氏は先頭の

メールで陛下から御信仕狀が到

着したゝめ十九日出帆のカフ

ノルテ号でリオ出發二十日ナン

トス着演口副領事に迎へられ一

泊する

間には新患者は出ないが當局は

御大禮に際し左記の者に對して

外國に在る者は酒饌料を賜は

ることとなりたるに付當館管内

在留者にして左記の資格ある者

に通報ありなし

トを振つた後十七日朝汽車で歸

該害虫はしん／＼として新珈琲

園に侵入し昨今はノロエヌア、

ソロカバナ線一田にひろがり再

び八ヶ開敷問題となつて來た

これはカンナに對するモザイツ

ク病と相俟つて聖州農界の死活

に附する一大脅威で一時も忽爾

ト當局も一意對策を考究中

●密航企て御用 ——昨年迄

市内コンデで開業してゐた時計

のらぶらわ丸でふたゝび渡伯、

ト當局も一意對策を考究中

●密航企て御用 ——昨年迄

市内コンデで開業してゐた時計

</

水戸黄門

全國漫遊記

「九」 渡邊迷波

木戸村の作市さんではないか一

通お前さんの宅へも尋ねて行か

うと思つたが此度は飛んで

もない災難にお遇ひなさつたさ

うで』

作『これは、藤左衛門さんで

ござりますか、眞に此度はいろ

と御親切に有難うござりま

した、結局私は負公事になりま

して而も三日は間牢内につなが

れましてそれが爲めにとても助

からんと思つて居ましたのを在

所の衆が種々と願下をして下さ

いまして、どうやら斯ふやらや

つと昨日放免になりました

とお前さんが負公事になつたん

で、それで

藤『アーッ、かなそりや兎も角

と云ふぢやあないか』

又お前さんが負公事になつたん

だ、何んでも立派な證文があつ

と云ふぢやあないか』

藤左衛門さん要しく

お氣の毒な事で、何んで

話せねば分らんのですが、御

存じの通り私は七年前に木戸村

の作右衛門の家へ養子に参りました

が分らんので、家の有金を使ひ

捨てられはなんど思つたも

のと歸えて、私に内證で家のお

阿母とも相談の上、七十兩と云

ふ金を大庄屋の大高六左衛門さ

んへ預けて置きました。私はそ

んな事とはちつとも知りません

前が何程願つたいていけない筈

だ』

作『へエ、そんな事でござり

作『こよ、不思議です、そん

な何うか一本お願ひ申しませ

りた』

書いたら宜しい、それをお前さ

うな事で』

藤『ハ、一そりや作市さん、お

日本へ

出でなすたらチヤンとマダナ

けなさい、その内に一遍お前さ

いを書いて置きます』

作『然うですか何卒お願ひ致し

しを先程より熱く聞ひてお在で

遊ばした御老公

光『何んと助さん悪い代官もあ

るものではないか、どうも此の

参りますと、そんな金は預つた

覚へはない、と申されますので

藤『ううでせうともまあ氣を附

つてあるから、私の死んだ後で

この金を取返して田地の少々で

も殖して後に残つた婆の世話を

も頼む』と此様に云つて死にまし

た、そこで養父の弔ひを済ませ

た後に右の預證を持ちまして大

高六左衛門さんの許へ受取りに

参りますと、

と作市は何んだか變に疑ひ

ながら木戸村へ三人を同道致

しまして山吹屋友七と云ふ君の

許へ御老公一行を案内致しまし

て其日は一應歸りましてさて翌

朝になつて宿屋へ再び出掛けま

してご老公に逢ふ前に、宿屋の

藤友七に面會致して昨日のこ

とを語つて聞かせますと、亭主

は笑ひながら

友『マア作市さんよく物を考へ

て見なさい、田舎へ来る奴は得

て見なさい、あの呪屋は私は利くだらうと思

て見なさい、田舎へ来る奴は得

て見なさい、田舎へ来る奴は得